

# 平成26年度「未来づくり説明懇談会」議事録（主旨要約）

□日 時	5月27日（火）午後7時～午後9時
□会 場	大古根公民館
□参加者	町側11人、地区側27人

## 1. 町民憲章唱和

## 2. 町長あいさつ

同趣旨のため省略（5月7日（水）英比小体育館参照）

## 3. 「住民税1%町民予算枠制度」について説明（政策協働課長）

わくわくコラボ事業・わくわくアイデア事業について

制度の概要説明及び募集要項に沿った各事業の説明及び応募促進型講座の紹介をする。

## 4. 地区からの提言・質問事項についての主旨要約

質問①南粕谷半田線交通安全対策について、強く、県・警察等関係機関に要請して早急に改善を実施するようにしてください。（高岡）

答）道路の拡幅、退避場所の設置については、今後も県へ強く要望をしてまいりたいと考えています。対向車注意などの看板についてですが、現在、この県道南粕谷半田線の速度規制は30キロとなっています。また、昨年県に速度抑制を要望し、ドットマークを設置してもらった経緯があります。さらに注意喚起のために、例えばこの先道路幅員減少、走行注意などの注意看板の設置を県と協議したいと考えています。

でこぼこ路面のハンプ等の減速措置は、車の速度を減速させる手法の一つではありますが、ハンプに乗り上げる時の音や振動などが出る場合があります。設置する場所については、十分検討のうえ設置する必要があります。

道路を管理する愛知県へ要望をしてまいりますが、実施の段階では音の問題がかなり大きなものとなります。沿線の住民の方の了解と地元の協力が何より重要になりますので、よろしくお願いします。（建設経済部長）

要望）県道改良の件ですが、対象が県道ですので町のみで対応することができないということは分かりました。県に要望するということですが、具体的にいつ頃、どのように、どういう計画で行っているのか教えてください。また今後、経過がどうなったのかについての結果だけは、最低限こちらに知らせていただきたいです。現時点では決まっていなくてもいいかもしれませんが具体的に決まった時点で知らせてください。（高岡）

答）昨年も大字からの要望書を基に県に提出し、ドットマークをつけてもらったという経

緯があります。今回についてもこの場所が待避所としてふさわしい、ベストだという具体的な補修箇所について、字の事情に詳しい区長さんの方から維持補修等の申請書を提出してください。町は、それに基づいて県に要望に行きます。(建設経済部長)

関連質問) 待避所にしてほしい箇所を具体的に書いて提出すれば良いということですね。  
(高岡)

答) 地元の具体的な声を持って県の方に要望に行くとインパクトが強いと考えています。まずは、地区からの要望書を提出してください。(建設経済部長)

質問②老人憩の家駐車場出入口の幅を見直して、安全に利用できるようにしてください。  
(高岡)

答) 高岡老人憩の家の駐車場入り口には、レンガブロックが東西2カ所設置され間口は約4mです。これは通行車両との事故を未然に防ぐことを目的に、制限したものではないかと推測されます。ご質問の駐車場でのレンガブロックとの接触など危険であれば、間口を広げるなどしていただいても支障はございませんのでよろしくお願いします。(民生部長)

関連質問) 高岡地区が主導で広げてもらっても構わないという回答でありましたが、要望としては、町にやっていただけないかという要望なのですが、そのあたりはどうか。  
(高岡)

答) このレンガブロックは、大字高岡さんで設置されたものと思われます。高岡老人憩の家の建設については、地元負担金をいただいて建設していますので、レンガブロックは大字高岡さんで設置していると思われます。その改修となりますので、地元の方で改修をお願いします。(民生部長)

質問③循環バス運行ルートから遠くに住んでいる住民にとって、利用したくても利用できないなか無料化することにサービスの公平性の観点から納得できない。町の考えを問う。  
(高岡)

答) アグピー号については2台の車両で町内の多くの地域を効率よく運行する必要があることから、現在のルート、タイヤにより運行しています。

高岡地区への循環バスの乗り入れにつきましては、平成24年度に半田警察署と協議をした結果、県道南粕谷半田線は、自動車の交通量が多く安全確保のためのスペースを確保できない限り警察の許可は難しいとの回答を得たため、現状では角前田の停留所を高岡地区の循環バス停留所としております。道路事情によりバスが通っていない地区もあり、町民全体のニーズに答えるのは大変難しいことですが、町民のニーズや利用状況に合わせた見直しを行っていきますのでご理解いただきたいと思っております。(総務部長)

関連質問) 循環バスが高岡には入れないことは、今までの要望の中で何度も聞き、町でもいろいろ実験をされたという経緯があり承知しています。今回質問したいのは、高岡だけでなく、循環バスが通っていなかったりルートから遠かったりして、実際には利用できない地域に住んでいる人、現実に利用したくても使えない人がいるなか、無料で税金を使って循環バスを運行することに関して、公平性の観点をどのように考えていますか。区長として質問を受けたときにどのように説明したら良いのか分からないので教えてほしいという趣旨の質問です。(高岡)

答) 確かに町内の住宅のある地区全てを網羅できるわけではないので、県道まで出てきている地区はいくつかあります。そういう状況は、公平の面ではどうかという問題につきまして、それだけを持って言われると公平ではありません。バス停の近くの方と奥の方とでは当然違うわけです。ただし、実際循環バスを運行するにあたって高岡さんですと一番奥まで行って、また戻ってくるということになりますと停留所の問題と共に、運行時間の問題もあります。現在、各循環バスが一周するのに約1時間半かかっています。全ての団地などの中まで入っていきますと、仮に一つの団地でまわるのに5分かかるとしても、5つ回るとすると余分に25分かかります。循環バスの所要時間が長いという意見や、もっと本数を増やせばいいという意見もあります。この循環バス事業には2,300万円の予算を使っております。たとえば、本数を倍にすれば予算も倍必要になるわけですし、今のダイヤ、ルート及び運行方法が現状ではベストだろうということで落ち着いたという経緯があります。

公平性の問題については、初めに申しましたとおりそうではないのですけれども、循環バスの事業を行うことに関して、全てを回することは難しいことを知っていただきご理解願います。(総務部長)

質問④ 樫池の水位調整をしているが、開閉バルブまでの転落防止の安全対策を実施していただきたい。(高岡)

答) 樫池は、昭和48年から昭和50年に愛知県施工の常滑地区農村基盤総合整備パイロット事業と阿久比地区補助整備事業により、堤体、取水口、余水吐が改修され、昭和52年度には、阿久比町施工の防災ため池事業によりゲートの工事が行われております。

ご質問の余水吐にある水位調整ゲートは、ため池の洪水調整機能を持たせる役割を果たしていると考えられます。しかし、県、町ともにその当時の工事書類が残っていないため、どのような経過で設置されたかは不明です。

現地を確認しましたところ、ご指摘のとおりハンドル操作を行う際には、転落等の危険が高いと思われます。なお、池の重要構造物である余水吐機能を損なうことがないように対策を図る必要がありますので、操作を行う際に安全性を確保できるような方法を検討したいと考えています。(建設経済部長)

関連質問) 樫池の開閉バルブの件は、これから工法等を検討するということですが、いつまでにできるのかということをお教え下さい。また、これも要望書を提出ということですか

か。(高岡)

答) 要望書を出してください。足元がもう少し広いといいのかなと考えておりますが、洪水調整の機能を優先させた工法等も考えていきたい。要望書をもらってから、工法や足場等を検討します。できる段階になったら区長さんに連絡し、立ち会い等をお願いする予定です。(建設経済部長)

質問⑤高岡地区は平地がほとんどないが、将来的な構想をお聞かせ願いたい。(高岡)

答) ご指摘のとおり、高岡地区につきましては、平地が少なく公共施設としては高岡老人憩いの家のみとなっています。しかし、この老人憩いの家も平成21年8月に土砂災害警戒区域に指定されたため、避難所の指定から外れ、現在高岡地区の避難所は勤労福祉センターとなっています。

自然災害からの安全、安心を得るためには、行政による公助はもちろんですが、地区住民一人ひとりの自覚に根ざした自助、身近な地域コミュニティ等による共助が大切であると考えます。現段階での避難所、避難場所は、勤労福祉センターや丸山公園となっていますが、高岡地区内に最適な用地確保を地区で行っていただければ、その中で何か公費負担が出来るかを考えていきたいと思っております。早い段階での実現が出来るよう町としても願っております。(総務部長)

質問⑥半田池の埋め立ての問題は、その後どうなりましたか。また、防災溜池としての位置づけは。(植)

答) 半田池は、東部土地管理農業共同組合の所有でしたが、平成25年5月1日に中央建設工業株式会社に所有権移転されました。その後、半田池の新所有者から愛知県知多建設事務所に砂防地内行為許可申請が提出されました。その内容については、9,308㎡の埋め立てで、平成25年11月20日許可が下りております。

半田市の防災計画には、下流での洪水被害を軽減する流量調整ため池として位置付けされていますが、半田市の意見として、今後半田池が埋められた場合には調整ため池としての機能は当然なくなります。愛知県は半田池が無いものとして河川計画を策定し、改修工事が完了しており、洪水対策、水量には問題は無いとのこと。

本町としては、半田池として少しでも水面を残していただくよう地権者と話しを進めていきます。また、半田市、常滑市との打ち合わせも継続していきたいと考えています。防災ため池についてですが、本町は半田池を防災ため池としていません。(総務部長)

質問⑦植大地区の車両通行の円滑化対策として北回り環状線の整備を提案します。(植)

答) リビオ植大の開発により徳吉交差点から西へ向かう道路は、植地区の住民の方にとって便利な道路になったと思います。

ご提案の北回りの環状線ですが、都市計画道路植大駅前線と草木岩滑線の2路線が計画

されている今の段階では、新規に道路整備することは、慎重に検討する必要があると考えています。(建設経済部長)

関連質問) 当地区には2路線の都市計画道路があるからそちらでということでしたが、計画決定から50年経ちます。工事を進めるのが難しいのは分かります。これからどうやって県が進めるのか、面整備を含めて一括整備で進めるのがいいのではないかと思います。都市計画道路2路線の見通し、町として県へどのように要望していくのかお答えください。(植)

答) 他の市町をまたいでいない都市計画道路は市町で施工するよう県から聞いています。植大駅前線は施工に関しては難しいと思われるため、都市計画道路をやめると過去に県に相談したこともあります。一つやめるというだけでは県もいいとは言いません。代替え路線を探すことも考えないといけません。ただ、都市計画道路に決定された道路ですので法的にも縛りがかかっているため、それを外すということになりますと、皆さま住民の総意として求めて要望しないと次のステップには進まないといふ県の方からも聞いています。また、草木岩滑線の方ですけれども一部は市街化区域に、また農地の方に関係している。これも何らかの面整備等で路線的なものを編み出して進めれば早期にできるのかなと考えています。現段階では面整備の方法等もありませんので、今後どういう手法で都市計画道路の整備をしていくかはまだまだ検討が必要であると考えています。(建設経済部長)

要望) 便利になったという回答ですが、逆に植にとっては交通量が増えてすれ違いが大変でその改善の要望をします。行き止まりになって、右や左に曲がる車の台数が倍以上になっているからすれ違いやすくしてくれと要望しています。新しい道を作ってくれて要望しているわけじゃありません。あの道ができたおかげで車が細い道に簡単に入ってきます。あの道だけ作っても、あとを作らなければ意味がありません。環状線作りますよではなくて、新しい道作ったら古い道とのつながりをきちんと考えてほしいです。古い道でのすれ違いがものすごく多くなっていますが、事故を起こさなければ作らないかもしれないのです。今の状況は、誰が見たって運転する人が苦労しているのです。町は、いい道ができました、便利になりましたというかもしれないけど、植としては、交通量の増加やすれ違いのことなどで困っているため道路の拡幅を要望しているのです。(植)

答) 確かにリビオ植大の開発で作られた道から南部小学校に向けての道は昔ながらの道です。そこから西に抜ける道は、幅員に関しては狭い現状です。拡幅するとなると、地区の協力が必要となるのでその部分を含めて毎年要望書を出してください。(建設経済部長)

質問⑧町道113号線(農免道路)の排水対策をお願いします。(植)

答) この町道113号線の両側の農地は、かさ上げにより道路より高い所に耕作面があるところが多く見られます。田んぼに水張りをすると道路に浸み出てくるところがあります。昨日、現地を確認しましたら8枚の田んぼより道路へ水が漏れていました。これは、道路

と耕作地の間にある素掘りの側溝に土砂の堆積が見られ、排水が思うようにされていないのが原因と思われます。今後は、道路管理者と農地の地主さんとどのようにしたら適切な排水が出来るかの協議を進めたいと考えていますのでよろしくお願いします。

(建設経済部長)

質問⑨野崎交差点の東西道路に右折ラインの設置を要望します。また、環状線の今後の整備計画をお知らせください。(植)

答) 要望の交差点について、南北方向は、県道阿久比半田線幅員16mで道幅に余裕があるため、右折帯があり渋滞を緩和しています。しかし、東西方向の道路は、幅員が狭く余裕がないため現在のところ右折帯を設置するスペースがありません。今のところ、渋滞が発生するのは、朝夕の一部の時間帯のみで渋滞が慢性化しているわけではありませんが、今後どのようにすれば右折帯が設置できるかの検討をしていきたいと考えています。また、名鉄のガード下については、幅員は狭いものの見通しが比較的良いので、渋滞する時間帯には、譲り合って通行するようお願いします。

環状線の整備計画について、環状線は愛知県施工事業であり名鉄河和線及び県道阿久比半田線との交差方法について、現在検討中と聞いております。今後も、早期着手、早期完了していただくよう県や、県議会など関係機関に要望してまいります。(建設経済部長)

質問⑩榊原農材店と榎本理髪店の間の県道に押しボタン式信号機設置を要望します。(植)

答) 当該交差点については、平成22年11月30日に町、半田警察署及び知多建設事務所で現地立ち会いをしてからも、地区からの要望書を提出する際に信号機の必要性を説明しています。警察からの回答は、植大駅西の交差点信号と野崎の交差点信号から距離が近く、また当該県道にこれ以上信号機を増やすことは交通渋滞となるため積極的には進められないなどの理由により、信号機の設置は非常に難しいとのことであります。

信号機の設置については、公安委員会が決定しますが再度地区から町へ要望書を提出していただき、町から半田警察署を通じ公安委員会へ強く要望をしていきますのでよろしくお願いします。(総務部長)

質問⑪半田池署名活動後の現況と今後の展望についての見解をご教示願う。(大古根)

答) 昨年の半田池署名活動後3月15日に、半田市に出向き半田池の今後の扱い方について伺いましたが、半田市議会の代表質問において埋め立て計画、洪水対策、矢勝川の水量の質問に対して、愛知県は半田池が無いものとして河川計画を策定し改修工事が完了し、洪水対策、水量には問題は無いと答えられています。

本町としては、下流で洪水被害が発生しないような策を講じていくため、2市1町と関係機関との合同協議会を発足し、今後の半田池の確保について打ち合わせがしたいことを伝え両市の回答と、関係機関の回答を待って、半田池に関する打ち合わせ会の開催を現在までに4回、町と土地所有者との間で半田池の取り扱いについて7回行っています。内容

については、2市1町でタッグを組んで半田池を残す方法で2市には、文書をもってお願いしている状況ですが、先ほどお答えしましたように、半田市は、河川改修も済み水量にも問題は無いとし、また、個人所有の土地であるため、法、条例に基づいて行えば支障なしとの回答です。常滑市も半田池の形態がどうなろうと支障ないという認識であります。本町としては、今後も2市1町での打ち合わせ会を随時行い、協力をいただくようお願いしていきます。(総務部長)

質問⑫名鉄植大駅前南側に駐輪場を整備してください。(大古根)

答) 植大駅前南の空き地については、平成23年6月21日に名鉄企画管理部管理課に確認をした時も、駐輪場の整備をする計画はないと聞いています。本町においても、町が整備した北側駐輪場は空きスペースがあり、現在南側に止まっている自転車を北側に移動していただいても十分に駐輪場としての役割を果たせます。満車であふれる状況になれば関係機関と調整、整備していきたいと思えます。(総務部長)

関連質問) 自分も台数を確認したところスペース的には止めるところがあります。止めるためのレイアウトに問題があります。止めにくいから、奥の方は遠いからやめるのでしよう。簡単に止めるところに置いていくのです。実際に通勤の時に見ていると、はっきり言ってモラルの問題です。現実はそのような状況であるので、できればしっかりした方がいいと思って今回要望しました。止め方によっては道に完全にはみ出て、車の通行にも妨げがあります。オートバイなどの放置車両が、不法投棄みたいに捨てられているものがあります。こういうことについてはどのように対応したら良いでしょうか。(大古根)

答) 区長さんが言われたようにモラルの問題が、大きいと思えます。町としてもそれなりの予算を使ってこの駐輪場を設置したわけです。効率よく止められるように1台おきに輪留めのような段のようになるものを、タイヤを上げる方は見に行ってもあまり止めないようであります。上げるのには、そんなに労力はいらさないけど、取りにくいというイメージを持たれています。これについてはせっかく設置したものですから、駐輪場はまだ空きがありますので、是非そちらに止めてもらいたいです。また、南側の違法駐車につきましては、名鉄の土地でもありますので、一度名鉄とも協議して対策を進めていきたいと思えますのでよろしく願います。(総務部長)

質問⑬サイクリングロードの進捗状況の確認を希望する。(大古根)

答) サイクリングロードは、愛知県が施工しており、現在の工事区間は、植大の島田橋から宮津橋までの区間で概ね5年の計画です。昨年、島田橋から北へ500mほど路面の整正を行いました。今年、前田川を渡る橋梁の基礎部分の工事を行うと聞いております。町内の全区間は約10.2kmあり、そのうち約5.4kmが整備済みであり整備率は52.9%となっています。(建設経済部長)

質問⑭カーブミラーの新設(3カ所)と最低限度の設置数を教えてください。(大古根)

答) カーブミラーの新設について、一昨年度から数カ所の要望いただいているところですが、施工は年間町内で6カ所程度となっています。要望があれば何処でも設置するものではありません。設置場所の条件等で、道路内の設置、個人宅の敷地内への設置や止まって確認することにより車のスピードを抑制する必要があり設置しない方が良いところなどもありますので、現地立ち会いをお願いし決めようと思っています。特に、設置場所の背後、または敷地になる民地の了解を取っていただきたいと思います。(建設経済部長)

質問⑮町道 5053 号線(堀井宅南)の雨水排水整備を要望します。(大古根)

答) 当該路線は、東向きに急こう配で下り民々境で行き止まりの道路となっています。その先も落差5.6mの石垣となっています。水路敷地はどこにもなく、私有地の中にある排水管にて雨水を流させていただいている状況です。また、その下流についても、同様な状況と思われるので、町としては、区長さんにご協力いただいて近隣の方を含め一緒になって対策を考えたいと思います。(建設経済部長)

質問⑯町道 5041 号線(八幡社北)の雨水排水整備を要望します。(大古根)

答) 当該路線は、八幡神社の北側の道路で勾配は西へ下っていますが、側溝は東へ下っていると思われます。神社の北西の角で雨水が溢れると思われますので、枡を設置し北へ横断をさせ、道路の北端を西へ側溝を設置し雨水排水を取りたいと考えています。今年度の工事で行う予定ですので、近隣住民の方との立ち会いをお願いします。(建設経済部長)

## 5. 参加者との懇談

### 《町政全般に関して意見交換》の主旨要約

質問) 60歳になった阿久比町の未来づくり懇談会、まちづくりについて話し合うために毎年参加しています。しかし、参加者の多くが議員さん、区長さん、区会議員さんで、私みたいに役割のない人が出てくることの雰囲気が出ていません。

今日の内容について質問をします。第5次総合計画の中で、経営的行政、経営視点という言葉が使われていますけど、そういう視点から見て、例えば先ほどから話題に挙がっている循環バスというのは、役場の人たちが税金を使って町民に不公平を与えるような状況を醸し出しています。経営的行政といいながら、こういう不平等なことをどうして進めていくのですか。我慢してくださいというのはおかしいと思います。例えば、年間バスの利用人数は、どの程度なのですか。2,300万円程度のお金を使いながら、一人当たりになるとどの程度か、そのあたりも報告してないと思います。いかかですか。(高岡)

答) 循環バスについてですが、先ほど申しましたとおり2,300万円の予算を使っております。昨年25年度の利用者数は、7万6,655人でした。これを利用者一人当たりになす



ると300円になります。(総務部長)

要望) 野犬について質問というのか要望ですが、野犬は困ったもので移動します。ただ捕獲檻の前を平気を通っていく犬がいます。やはり餌に問題があるのではないのでしょうか。餌を犬でなく、イタチが食べているのです。効果が結構薄いのではないかと思います。また、犬が大きいので捕獲檻自体が若干小さいのではないのでしょうか。いずれにしても困っているので強力な対策をお願いします。(植)

答) 野犬につきましては、平成25年度は、宮津地区で1頭、阿久比地区で3頭、矢高地区で41頭、植大地区で18頭の合計63頭の野犬を捕獲しました。また、檻につきましては、動物保護管理センターが毎週1回、また町も毎日朝と夕方見回っているところです。新聞や回覧板等でご存知かと思いますが、3月に矢高地区から捕獲された野犬からエキノコックス症を引き起こすものが検出されています。昨年のデータから見ましても南部地区の捕獲数が大変多くなっており、皆様方におかれましては野犬には十分注意していただきたいと思います。野犬の捕獲の方法ですが、動物愛護の観点から檻を設置しており捕獲する方法をとっています。このため、愛知県動物保護管理センター知多支所と協力し、町の所有する檻5基と動物保護管理センターの所有する檻数基を町内に設置して捕獲を試みています。町としましては本年度新しく5基の檻を購入して、必要な地区に貸し出すという方法を考えています。用意でき次第、お知らせしますので是非ご利用ください。捕獲した場合は、すぐに役場に電話していただければと思います。また捕獲檻設置場所につきましては、頻繁に場所を変える方法をとっています。地権者には了解を取っておりますが、区長さんには連絡が間に合わないこともあります、もし檻を見かけても近づかないようにしてください。(建設経済部長)

質問) 去年はどれぐらい捕まえましたか。(植)

答) 合計63頭です。63頭は、阿久比町内で捕獲した数です。半田市や他を入れれば100を超える数です。多少は減少しているのではないかと思います。今ここで力を入れて減少させたいと考えています。矢高にある業者が、犬たちの餌になるようなものも扱っていること、檻の中の餌よりもそっちの餌の方が食べやすい状況があったのではないかと、先日の未来づくり懇談会で分かりました。すぐその業者を役場に呼び出しまして、犬が一匹もその施設に入らないようにするということは約束しました。今後は、いつまでに何をするというスケジュールを出させるようにします。そうすれば檻に捕まえやすくなるのではないかと考えています。早速対処をさせてもらった。今後、地区の方と一緒にやってやらないといけないと思います。エキノコックス症、北海道以外では埼玉に続いて本州では2件目だということで、運悪く阿久比町の野犬から見つかってしまいました。大変心配されていると思います。町も県も一生懸命対策を行っていきます。最終的には、県よりも町の方が一生懸命しなければならないと思います。また、地区のご協力を得ないとやっていけないと考えており、是非区長さんにはご協力を願いたいです。よろしく願います。(町長)

関連質問) 高岡の前田川の草刈りの件ですが、毎年大変困っています。昨年、管理の立て看板を見ると半田の知多建設事務所になっているから、知多建設事務所に草刈りの要望をしましたが、町との兼ね合いもあると聞きました。そのあたりはどうなっているのでしょうか。両方でやるのか知多建設事務所単独でやるのか、年に何回やるのかを教えてください。(高岡)

答) 前田川は、2級河川であるので県の河川であり、県が管理しています。草刈りについては、以前は年に2回刈るのが基本でしたが近年1回が基本に変更したと聞いています。ただ、あまりにも草の生えがひどいとなると、町からも現地を確認して県の管理課に要望していきます。そのような場所があれば教えていただきたいと思います。(建設経済部長)

要望) 昨年は、2学期になって子どもたちの通学が始まってから刈ってもらいました。子どもの背丈まで草が伸びていては危ないので、2学期が始まる前に刈ってほしいです。昨年7月20日ごろ知多建設事務所に連絡を入れました。すぐやるという返事であったが月をまたいでしまいました。子どもたちの背丈より伸びていて、危ないから再請求したが、刈ってくれませんでした。その間に、個人的に河合県議と会う機会があり、現状を話したら調べてすぐ連絡しましょうということでした。河合県議がすぐに連絡してくださった2、3日後に刈ってくれたが、結局9月の12、13日でした。できれば2学期が始まる前までにお願ひできないでしょうか。人が変わるだけでこんなに変わるのかと嫌みを言いました。実際子どもたちが見えないので、できることだったら2学期が始まる前に何とか刈ってほしいです。(高岡)

答) 要望として受けたまわっておきます。(建設経済部長)

質問) 最近、阿久比町では交通事故が増えていると感じます。高齢者、子どもたちへの事故防止の対策を町としてはどのように行っていますか。(植)

答) 交通事故対策は、高齢者に対しては町内9会場、子どもに対しては各小学校幼稚園保育園の12会場で、半田警察署、県の交通安全教育チーム、県の交通安全協会、町の交通指導員の協力を得て交通安全教室を実施しています。また、春夏秋冬の交通安全県民運動には、街頭啓発を始めオアシス大橋東、アピタ阿久比店で交通安全キャンペーンを実施しています。また、交通死亡事故ゼロの日には、議員さんや大字自治会の役員の方、PTAの協力を得て街頭啓発を実施しております。(総務部長)

関連質問) 交通安全対策ですが、交通指導員は今何人いるのですか。(高岡)

答) 現在は5人です。(総務部長)

要望) これを増やす方法はないのですか。もう少し人数を増やす対策は可能なのですか。

もう一つは、中学生、高校生の自転車通学の生徒の右折するときのマナーを徹底して教育指導してほしいです。毎朝自転車通学の様子を見ていると、右折するときには全く後方確認してなくて危ないと思います。(高岡)

答) 阿久比町では現在5人の交通指導員が活動していますが、近年陽なたの丘を中心に児童数が増えているので、交通指導員の増員を検討しました。近隣市町の状況を調べたところ阿久比町の現在の交通指導員の人数は、対児童数で比較すると決して少ない方ではありませんので増員の予算化を見送りました。また、交通指導員だけでは、子どもたちの登下校の見守りはできないので、引き続き見守り隊の方にご協力を願いたいです。中高生の自転車のマナーについては、阿久比中学校、阿久比高校へ伝え、学校から啓発をしてもらいますのでよろしくお願いします。(総務部長)

## 6. 閉会あいさつ

本日は、貴重なご意見、ご提言をいただきありがとうございました。なかなかご納得いただけるような回答ができませんでしたが、ひとつでも町政に反映していきたいと思しますので、よろしくお願いいたします。

以上で、平成26年度未来づくり懇談会を終了します。(副町長)